

# 応仁の乱と室町文化

## 1 応仁の乱

### (1) 応仁の乱

- ① 6代将軍足利義教の暗殺→守護大名間の勢力争いがおこる。
- ② 8代将軍足利義政のとき、将軍のあとつぎ問題で、有力な守護大名の細川氏と山名氏が対立する。
- ③ 応仁の乱…1467（応仁元）年に、11年にわたる戦乱が始まる。  
・東軍（細川方）、西軍（山名方）に分かれて、京都から全国に広がる。

年代	できごと
1397年	足利義満が金閣をつくる。
1467年	応仁の乱がおこる。
1485年	山城の国一揆がおこる。
1488年	加賀国で一向一揆がおこる。
1489年	足利義政が銀閣をつくる。

#### ◆応仁の乱開始時の対立関係

	西軍(山名方)	東軍(細川方)
将軍のあとつぎ問題	日野富子 義尚	足利義政 (養子) 義視
守護大名の対立	山名持豊(宗全) (元侍所長官)	細川勝元 (管領)

#### ◆一向一揆の旗



### (2) 各地でおこる一揆

- ① 山城の国一揆…山城（京都府）南部で、武士と農民が守護大名を追いはいり自治を行う。
- ② 一向一揆…浄土真宗（一向宗）の信仰で結び付いた武士や農民が各地で一揆をおこす。加賀（石川県）では、守護大名をたおし、約100年間自治を行う。

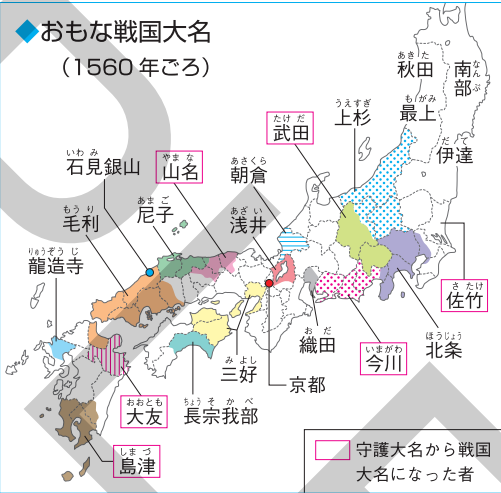
## 2 戦国大名の登場と城下町

### (1) 戦国大名の登場

- ① 将軍→応仁の乱後、京都を中心とするわずかな地域のみ支配。天皇や貴族、寺社の領地は各地の武士にうばわれる。
- ② 下剋上…実力のある者が、力をのばして上の身分の者に打ち勝つ風潮が応仁の乱のころから広がる。
- ③ 戦国大名…守護大名の地位をうばって実権をにぎった者、守護大名が成長した者が各地に登場。戦国大名と呼ばれる。
- ④ 戦国時代…応仁の乱以降をいう。

### (2) 城下町…戦国大名が領国につくる。

- ① 城…山に築いていた城を、交通の便のよい平地に築く。
- ② 城下町…城の周辺に家来を集め、商工業者を呼び寄せる。
- ③ 分国法…領国を統一して支配するため、独自の法を定め、武士や民衆の行動を取りしめる。荘園領主の支配を認めない。
- ④ 大規模な用水路の建設。鉱山の開発。交通路の整備。座を廃止し商工業を保護。→領国を豊かにする。
- ⑤ 銀の生産量の増加…石見銀山（島根県）では戦国大名の保護のもと博多の商人が開発。精錬技術の改良で銀の生産量が増加し、中国に輸出。精錬技術は佐渡金山（新潟県）などにももたらされた。→戦国大名は、金貨や銀貨をつくるようになる。



#### ●分国法の例（部分要約）

- 朝倉氏**  
— 本拠である朝倉館のほか、国内に城を構えてはならない。すべての有力な家臣は、一乗谷に引越し、村には代官を置くようにしなさい。（朝倉孝景家々）
- 武田氏**  
— けんかをした者は、いかなる理由による者でも処罰する。  
— 許可を得ないで他国へおくり物や手紙を送ることは一切禁止する。（甲州法度之次第）

### 3 室町時代に広がった文化

(1) 室町文化…貴族（公家）の文化と武士の文化が融合した室町文化。

- ① 南北朝時代…大陸からの文化の影響を受ける。
- ② 茶の湯…鎌倉時代に茶西が宋からもたらした茶を飲む習慣。→茶の産地を当てる会などが流行。
- ③ 貴族や武士、僧の集まる会では、華麗な花や豪華な食事。
- ④ 連歌…人々が集まって和歌の上の句と下の句を次々によむ。
- ⑤ 猿楽や田楽…幕府の保護を受け、観阿弥・世阿弥親子が能として大成する。

(2) 仏教の進展

① 浄土真宗…北陸や近畿地方の武士や農

民に広まる。

② 日蓮宗…京都や堺の商工業者に広まる。

③ 禅宗…京都と鎌倉の五山と呼ばれる主要寺院を中心に幕府の保護を受ける。  
→禅宗の僧が文芸や外交、貿易に活躍。

(3) 北山文化

① 金閣…足利義満が京都の北山に建てる。

② 北山文化…義満の時期の文化。

(4) 東山文化…15世紀後半以降。武士をにない手とする簡素で気品のある文化。

① 書院造…寺院の部屋の様式を武士の住居に取り入れる。たたみをしき、床の間や違い棚を設け、襖で仕切り書画や生け花をかざる。

② 水墨画…墨一色で自然などを表現する。  
・雪舟…明にわたって絵画技法を学び、帰国後、日本で水墨画を大成する。

③ 石や木をたくみに配置した庭園…河原者と呼ばれていた人々による。龍安寺（京都市）の石庭など、水を使わずに山水などの自然を表現する庭園を枯山水という。禅宗の寺院によく見られる。

④ 銀閣…足利義政が京都の東山に建てる。  
・東求堂同仁斎…銀閣と同じ敷地にあり、足利義政の書斎であった。代表的な書院造。

⑤ 東山文化…義政のころの文化。銀閣はこの時期の文化の特色をよく表している。

(5) 民衆への文化の広がり…民衆の経済的な成長。

① 狂言…能の合間に演じられる。民衆の生活や感情をよく表している。

② 地方の武士や都市の有力者…寺で子どもに教育を受けさせる。

③ 御伽草子…「一寸法師」、「浦島太郎」、「ものぐさ太郎」などの絵入りの物語。

④ 足利学校（栃木県）…守護大名の上杉氏が保護。日本国内から人材が集まり、儒学を学ぶ。→さまざまな情報を交換。→知識を各地に伝える。

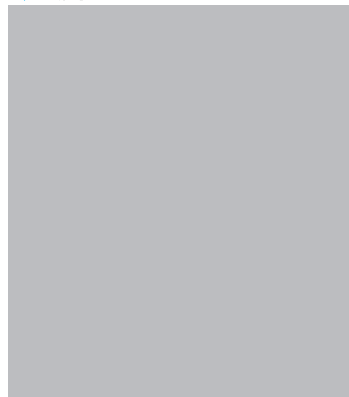
### ◆現代の能



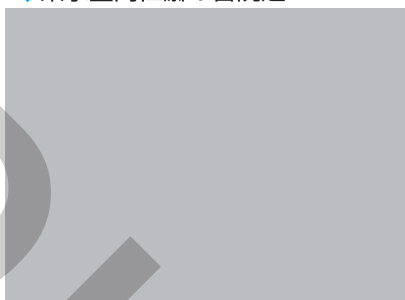
### ◆金閣



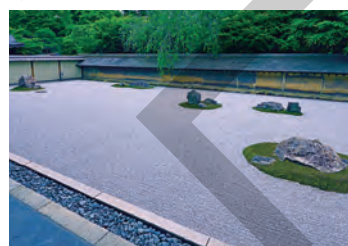
### ◆銀閣



### ◆東求堂同仁斎の書院造



### ◆龍安寺の石庭



### ◆雪舟の水墨画



# 要点の整理

学習日 月 日

## 1 年表 [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

年代	できごと
1397年	足利義満が京都の北山に□(1)[ ]を建てる。
1467年	細川氏と山名氏が対立し、以後11年にわたる□(2)[ ]が始まる。
1485年	山城で□(3)[ ]がおこる。
1488年	加賀国で□(4)[ ]がおこる。
1489年	足利義政が京都の東山に□(5)[ ]を建てる。

## 2 争乱 [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

年代	争乱の名称	内容・関連事項
1467年	□(1) [ ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8代将軍□(2)[ ]のあとつぎをめぐって京都でおこる。</li> <li>・ 守護大名の対立。</li> <li>・ 西軍□(3)[ ]氏と東軍□(4)[ ]氏が対立。</li> <li>・ 戦乱は全国に広まり、身分が下の者が実力で上の身分の者に打ち勝つ□(5)[ ]の風潮が広まる。</li> <li>・ 各地に守護大名の地位をうばって実権をにぎった□(6)[ ]が登場する。</li> </ul>
1485年	山城の国一揆	武士と農民らが□(7)[ ]を追いはらい、自治を行う。
1488年	□(8) [ ] (石川県)の一向一揆	「進めば往生極楽、退けば無間地獄」と書かれた旗をもち、□(9)[ ]の信者らが守護大名をたおす。約100年間自治を行う。

## 3 戦国大名 [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

できごと
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 山に築いていた城を、交通の便のよい□(1)[ ]に築いた。</li> <li>・ 城の周辺に家来や商工業者を集め□(2)[ ]をつかった。</li> <li>・ 大規模な□(3)[ ]を建設して農業を盛んにした。</li> <li>・ 独自の□(4)[ ]を定めて武士や民衆の行動を取りしまった。</li> </ul>
<p>右の地図A □(5)[ ]氏の例</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>一 本拠である館のほか、国内に城を構えてはならない。すべての有力な家臣は、一乗谷に引越し、村には代官を置くようにしなさい。</li> </ul> </div>
<p>右の地図B □(6)[ ]氏の例</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>一 けんかをした者は、いかなる理由による者でも処罰する。</li> <li>一 許可を得ないで他国へおくり物や手紙を送ることは一切禁止する。</li> </ul> </div>


4 北山文化と東山文化 [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

	北山文化	東山文化
将軍	□(1)[ ]	□(2)[ ]
建物	□(3) [ ]	□(4) [ ]
特色	貴族(公家)の文化と 武士の文化の融合。	□(5) [ ] をにない手とする簡 素で気品のある文化。

5 仏教の進展 [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

宗派	進展
□(1)[ ]	北陸や近畿地方の武士や農民の間に広まる。
□(2)[ ]	京都や堺の商工業者に広まる。
禅宗	京都と鎌倉の□(3)[ ] と呼ばれる主要寺院を中心に幕府の保護を受ける。僧が文芸や外交、貿易に活躍する。

6 室町時代の文化 [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

資料				
名称	能	水墨画	東求堂同仁斎	龍安寺の石庭
関連人物	□(1) [ ] [ ]	□(2) [ ]	□(3) [ ]	□(4) [ ] と呼ばれた人々
解説	猿楽・田楽が能に発展した。	墨一色で自然などを表現した。	□(5) [ ] …床の間が設けられる。	石や木をたくみに配置した庭園。

応仁の乱

戦国大名の登場と城下町

室町時代に広がった文化

- (1) 室町幕府 8 代将軍はだれか。
- (2) 1467年に将軍のあとつぎ問題などから京都でおこり、11年にわたって続いた戦乱を何というか。
- (3) 1485年、現在の京都府南部でおこった、武士と農民とが一体となり、守護大名を追いはらって自治を行った一揆を何というか。
- (4) 1488年、北陸地方で浄土真宗（一向宗）の信者らが守護大名をたおして、100年近く自治を行った一揆を何というか。
- (5) (2)の戦乱のころから広まった、実力のある者が上の身分の者に打ち勝つ風潮を何というか。
- (6) 守護大名の地位をうばって実権をにぎったり、守護大名が成長したりして登場するようになった大名を何というか。
- (7) (6)が自分の城の周辺に家来や商工業者を集めて形成された町を何というか。
- (8) (6)が自分の領国で、武士や民衆の行動を取りしめるために独自に定めた法を何というか。
- (9) 鎌倉時代に栄西が宋からもたらした茶を飲む習慣をもとに室町時代に流行した、茶を楽しむことを何というか。
- (10) 和歌の上の句と下の句を別の人々が次々によみ続けていくものを何というか。
- (11) 観阿弥・世阿弥親子が、田楽や猿楽をもとに完成させた芸能を何というか。
- (12) 足利義満が、京都の別荘に建てた 3 層の建物を何というか。
- (13) 足利義満が(12)を建てたころの文化を何というか。
- (14) 寺院の部屋の様式を住居に取り入れ、床の間などが設けられた、現代の和風建築のもとになった建築様式を何というか。
- (15) 雪舟によって大成された、墨一色で自然などを表現する絵画を何というか。
- (16) 龍安寺の石庭など、石や木をたくみに配置した庭園をつくることに力を発揮した人たちを何というか。
- (17) 室町幕府 8 代将軍が、京都の別荘に建てた 2 層の建物を何というか。
- (18) 室町幕府 8 代将軍が(17)を建てたころの文化を何というか。
- (19) (11)の合間に演じられ、民衆の生活や感情をよく表した芸能を何というか。
- (20) 室町時代に盛んに読まれた、「一寸法師」、「浦島太郎」などの絵入りの物語を何というか。

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

(7)

(8)

(9)

(10)

(11)

(12)

(13)

(14)

(15)

(16)

(17)

(18)

(19)

(20)

**1 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。**

- (1) 下線④について、東軍と西軍の有力な守護大名はそれぞれ何氏か、答えなさい。

東軍〔 〕 西軍〔 〕

年代	できごと
1467年	④ 応仁の乱がおこる。
1485年	山城の( ㉞ )がおこる。
1488年	加賀で( ㉟ )がおこる。

- (2) 応仁の乱のころから成長して実力をつけた大名が、城の周辺に家来や商工業者を呼び寄せてつくった町を何というか、答えなさい。〔 〕

- (3) ( ㉞ )・( ㉟ )にあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。  
㉞〔 〕 ㉟〔 〕

- (4) 博多の商人によって開発され、技術の改良によって大量の銀を生産できるようになった鳥根県の銀山の名を答えなさい。〔 〕

**2 室町時代の文化について、次の問いに答えなさい。**

- (1) 室町時代前半の文化について述べた次の文章中の( A )～( C )にあてはまる語句を答えなさい。

足利義満が京都の別荘に建てた( A )には、( B )の文化と武士の文化の融合という、室町文化の特色がよく表されている。この時期の文化を特に( C )という。

A〔 〕 B〔 〕 C〔 〕

- (2) 室町時代後半の文化について述べた次の文章中の( A )～( C )にあてはまる語句を答えなさい。

足利義政が京都の別荘に( A )を建てたころには、( B )による簡素で気品のある文化が発展した。( A )はこの時期の文化の特色がよくうかがえることから、この文化を特に( C )という。

A〔 〕 B〔 〕 C〔 〕

- (3) (2)のころの文化について、次の問いに答えなさい。

- ① 右の資料1は(2)のAと同じ敷地内にある建物の一部である。この部屋に用い 資料2  
られている建築様式を何というか、答えなさい。

〔 〕 資料1

- ② 右の資料2の絵画は、ある人物が中国でその技法を学び、帰国後に完成させた画法でえがいたものである。この人物の名と、この画法による絵画の総称を答えなさい。人物〔 〕  
絵画〔 〕

**3 記述トレーニング 次の問いに文で答えなさい。**

- (1) 応仁の乱の結果について、この乱以降に成長した大名や社会の風潮とからめて説明しなさい。

- (2) 戦国大名が独自に分国法を定めた理由を、「領国」の語句を用いて、説明しなさい。

- (3) 15世紀の後半以降、民衆に広く文化が広まったのはなぜか、説明しなさい。

# 1 世界との出会い

## 1 キリスト教世界とイスラム世界

### (1) 中世ヨーロッパのキリスト教

- ① **正教会**…ビザンツ帝国(東ローマ帝国)と結び付く。
- ② **カトリック教会**…**ローマ教皇**(法王)を中心に、西ヨーロッパ諸国の王や貴族と結び付き、勢力をのばす。

### (2) イスラム世界と十字軍

- ① イスラム世界の拡大…**イスラム帝国**(7世紀にアラビア半島に成立)が東はペルシャ、西は北アフリカからイベリア半島まで支配。15世紀には**オスマン帝国**がビザンツ帝国を征服、16世紀にはインドに**ムガル帝国**が成立。→イスラム教徒(ムスリム)商人は広く海上貿易を行う。
- ② **十字軍**…ローマ教皇の呼びかけで、西ヨーロッパ諸国の王や貴族がイスラム勢力にうばわれた聖地**エルサレム**の奪回をめざして、1096年に遠征を開始。→何度も派遣するも、聖地奪回は失敗。イスラム世界からヨーロッパに、紙や火薬が伝わる。

### (3) ルネサンス

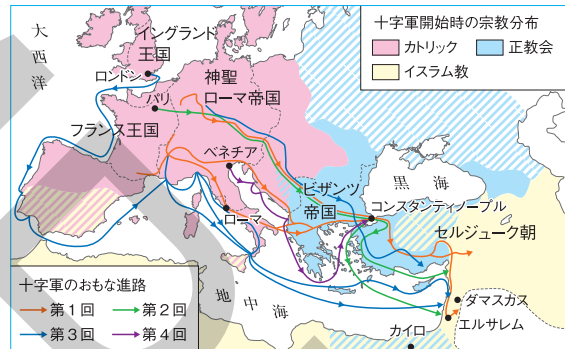
- ① 東方との交流により、キリスト教以前の古代ギリシャ、ローマの文化を見直す**ルネサンス**(文芸復興)がおこる。14~16世紀にイタリアから西ヨーロッパ各地へ。
- ② 人間性を表現する美術…**ミケランジェロ**(「ダビデ」)、「最後の審判」、**レオナルド・ダ・ビンチ**(「モナ・リザ」)、「ボッティチェリ」(「春」)、「ラファエロ」(「アテネの学堂」)。

### (4) 宗教改革

- ① ローマ教皇が、大聖堂改築のための財源を確保するため免罪符を売り出す。
- ② **ルター**(ドイツ)や**カルバン**(スイス)が、ローマ教皇の方針を批判し、**宗教改革**を始める。
- ③ **プロテスタント**(抗議する者)…カトリック教会に反対して改革を進めた。聖書に信仰の中心を置く。
- ④ **イエズス会**…カトリック教会内部で立て直しをめざした。アジアやアメリカ大陸で布教を行う。

年代	できごと
1492年	コロンブスがカリブ海の島に到達。
1498年	バスコ・ダ・ガマがインドに到達。 この前後ルネサンスがさかになる。
1517年	ルターが宗教改革を始める。
1522年	マゼラン船隊が世界一周を達成する。
1533年	スペインがインカ帝国をほろぼす。
1534年	イエズス会が設立される。
1543年	ポルトガル人が鉄砲を伝える。
1549年	ザビエルがキリスト教を伝える。
1581年	オランダがスペインから独立する。
1582年	天正遣欧使節が出発する。
1600年	イギリスが東インド会社設立。
1602年	オランダが東インド会社設立。

◆十字軍の遠征



## 2 ヨーロッパと外の世界

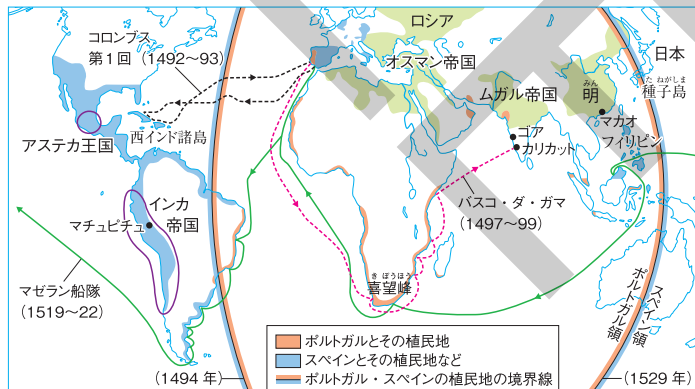
### (1) 大航海時代

- ① ルネサンス期に、羅針盤の実用化、航海術の進歩、世界地図の作成が進む。
- ② **大航海時代**…アジアの香辛料を、直接手に入れる。キリスト教を世界に広める。

### (2) ポルトガルとスペインによる新航路の開拓

- ① **バスコ・ダ・ガマ**…ポルトガル王の命で、アフリカ南端回りでインドへ到達。
- ② **コロンブス**…スペインの援助でカリブ海(南北アメリカ大陸の間)の島に到達。
- ③ **マゼラン**の船隊…スペインの援助で世界一周に成功。

◆大航海時代(16世紀ごろ)

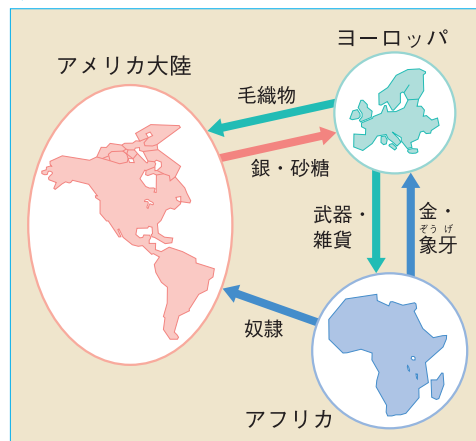


### 3 ヨーロッパの進出

#### (1) アメリカの植民地化

- ① コロンブスはカリブ海の島をインドの一部だと思っていた。  
→アメリカ大陸を発見したスペイン人は先住民の文明（インカ帝国・アステカ王国）を武力でほろぼす。→**植民地**とする。スペインやイギリスなど本国の人々が移り住み先住民を支配。
- ② 鉱山を開発して銀を採掘し、農園を開いてさとうきびから砂糖をつくる。→ヨーロッパに運ぶ。
- ③ 大西洋の**三角貿易**…労働力が不足するとヨーロッパ人は、アフリカ→アメリカ大陸に**奴隷**を送った。ヨーロッパ→アフリカには**武器**を輸出。

#### ◆大西洋の三角貿易



#### (2) オランダの台頭

- ① スペイン…アメリカ大陸やアジアに植民地を広げ、「日のしずむことのない帝国」と呼ばれた。
- ② オランダ…プロテスタントが多い。カトリック国のスペインから独立。**東インド会社**を設立してアジアに進出し、ヨーロッパの中心となる。

### 4 ヨーロッパ人との出会い

#### (1) 鉄砲の伝来

- ① **鉄砲**…1543年、**ポルトガル人**を乗せた中国の倭寇の船が**種子島**（鹿児島県）に漂着し、鉄砲を伝える。

#### ◆鉄砲(火縄銃)

- ② 各地に広まり、堺（大阪府）、国友（滋賀県）などでつくられる。

#### (2) キリスト教の伝来と南蛮貿易

- ① **フランシスコ・ザビエル**…イエズス会の宣教師。キリスト教を伝えるため1549年来日、鹿児島に上陸。→鹿児島、**平戸**（長崎県）、山口、京都、豊後府内（大分県）などで布教。
- ② **南蛮貿易**…**南蛮人**（ポルトガル人やスペイン人）との貿易。中国産の生糸や絹織物を中心に、ヨーロッパの鉄砲、火薬、時計、ガラス製品などを輸入。おもに銀を輸出。

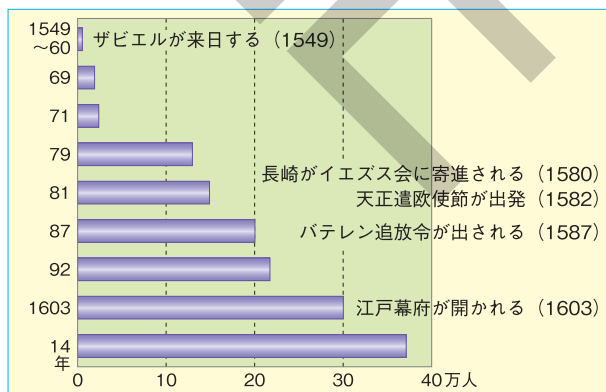
#### ◆鉄砲鍛冶

#### ◆フランシスコ・ザビエル

#### (3) キリスト教の広まり

- ① **キリシタン大名**…貿易の利益に着目した九州の戦国大名がキリスト教徒（キリシタン）になる。
- ② 豊後の大友宗麟ら三人のキリシタン大名（大友氏・大村氏・有馬氏）…ローマ教皇のもとに四人の少年を派遣（天正遣欧使節）。
- ③ 宣教師が各地に教会、学校、病院、**孤児院**を建設。→民衆に広まり、信者が30万人をこえる。

#### ◆キリシタン数の推移





# 要点の整理

学習日 月 日

## 1 年表 [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

年代	できごと
1492年	□(1)[ ]が大西洋を渡ってカリブ海の島に到達する。
1498年	□(2)[ ]がアフリカ南端を回ってインドに到達する。 この前後□(3)[ ](文芸復興)がさかんになる。
1517年	ドイツでルターが□(4)[ ]を始める。
1522年	□(5)[ ]船隊が世界一周を達成する。
1533年	南アメリカの□(6)[ ]がスペインにほろぼされる。
1534年	カトリック教会の内部に□(7)[ ]が設立される。
1543年	種子島に漂着した□(8)[ ]人が日本に鉄砲を伝える。
1549年	(7)の宣教師□(9)[ ]が来日してキリスト教を伝える。
1581年	オランダが□(10)[ ]から独立する。
1582年	大友宗麟らがローマ教皇のもとに□(11)[ ]使節を送る。
1600年	□(12)[ ]が東インド会社を設立する。
1602年	□(13)[ ]が東インド会社を設立する。

## 2 キリスト教世界とイスラム世界 [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

項目	内容
キリスト教とイスラム世界	7世紀にアラビア半島に成立した□(1)[ ]が地中海沿岸一帯などに勢力を広げ、□(2)[ ](イスラム教徒)の商人が海上貿易で活躍。キリスト教では、ローマ教皇の呼びかけで、イスラム勢力にうばわれた聖地の□(3)[ ]を奪回するために、□(4)[ ]を結成。→(3)の奪回は失敗。→東西交流が促進される。
ルネサンス	(4)の遠征により、東西交流が活発になり、14~16世紀、古代ギリシャ、ローマの文化を学び直す□(5)[ ]=文芸復興がさかんになる。 いきいきとした人間の姿を表現する。□(6)[ ]の「ダビデ」、□(7)[ ]の「モナ・リザ」など。 地球球体説に基づく世界地図がつくられ、□(8)[ ](方位を知るための計器)が実用化される。→ヨーロッパで□(9)[ ]時代が始まる。
宗教改革	ローマ教皇が大聖堂改築費用を集めるため□(10)[ ]を売り出す。 (10)を売ることを批判して、ドイツの□(11)[ ]が宗教改革を始める。 →聖書に信仰のよりどころを置き、□(12)[ ]と呼ばれる。 カトリック教会の内部に□(13)[ ]ができ、立て直しをめざす。

3 ヨーロッパと外の世界 [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

□(1)[ ]人がこれらの文明をほろぼす。

新航路の開拓をめざして、コロンブス、バスコ・ダ・ガマ、マゼランなどが出発し、□(2)[ ]の先がけとなる。

□(3)[ ]人はこの地域で直接□(4)[ ]などを買い中継貿易を行った。

4 ヨーロッパ人との出会い [ ] にあてはまる語句を答えなさい。

項目	内容
□(1) [ ] の伝来	ポルトガル人を乗せた中国の倭寇の船が□(2)[ ](鹿児島)に漂着し、(1)を伝える。 戦国大名に注目され、□(3)[ ](大阪府)や国友(滋賀県)などで、刀鍛冶の職人によって(1)がつくられる。
□(4) [ ] の伝来	イエズス会の宣教師□(5)[ ](右の写真)が(4)を伝えるために日本に来る。 戦国大名のなかには、領内の港に南蛮船を呼ぶためもあった、□(6)[ ]になる者が現れた。 大友宗麟らは、□(7)[ ]のもとに四人の少年を中心とする天正遣欧使節を送った。
□(8) [ ] 貿易	ポルトガルの商人たちが平戸や長崎で貿易を始める。 ポルトガル人やスペイン人は□(9)[ ]と呼ばれたので、この貿易を(8)貿易という。 ・輸入品…中国産の生糸や絹織物、ヨーロッパ製の鉄砲、火薬、毛織物、時計、ガラス製品など ・輸出品…おもに□(10)[ ]

# 確認問題

学習日 月 日

キリスト教世界とイスラム世界

- (1) 中世ヨーロッパで東ヨーロッパのビザンツ帝国と結び付いたキリスト教会を何というか。
- (2) 西ヨーロッパに勢力を広げていたカトリック教会の頂点に立ち、大きな権力を持っていた人物を何というか。
- (3) (2)の呼びかけで、聖地エルサレムをイスラム勢力からうばいかえすために西ヨーロッパの王や貴族が編成した軍を何というか。
- (4) 14~16世紀ごろ、ヨーロッパで古代ギリシャ、ローマの文化を学び直す学問や芸術の動きがおこった。これを何というか。
- (5) (4)の時期に活躍し、代表作にギリシャ・ローマ神話の三美神がえがかれた「春」がある画家はだれか。
- (6) 免罪符を売るなどのカトリック教会の方針を批判し、聖書のみに基づく信仰をめざした動きを何というか。
- (7) ドイツで(6)を始めたのはだれか。
- (8) (7)のようにカトリック教会に反対して改革を進めた人たちを何というか。
- (9) カトリック教会の立て直しをめざす運動の中心となり、アジアへの布教を行った組織を何というか。

- (1) \_\_\_\_\_
- (2) \_\_\_\_\_
- (3) \_\_\_\_\_
- (4) \_\_\_\_\_
- (5) \_\_\_\_\_
- (6) \_\_\_\_\_
- (7) \_\_\_\_\_
- (8) \_\_\_\_\_
- (9) \_\_\_\_\_

ヨーロッパと外の世界

- (10) 15世紀後半から始まった、ポルトガルやスペインが中心となってヨーロッパの国々が新航路の開拓を進めた時代を何というか。
- (11) スペインの援助で1492年にヨーロッパから大西洋を横断してカリブ海の島に到達した人物はだれか。
- (12) ポルトガルを出発し、アフリカ南端の喜望峰を回って1498年にインドに到達した人物はだれか。
- (13) スペインの援助を受けて世界一周に成功した船隊の隊長の名を何というか。

- (10) \_\_\_\_\_
- (11) \_\_\_\_\_
- (12) \_\_\_\_\_
- (13) \_\_\_\_\_

ヨーロッパの進出

- (14) スペイン人が先住民の文明を武力でほろぼし、支配したアメリカ大陸はスペインの何となったか。
- (15) ヨーロッパ、アフリカ、アメリカ大陸の三つの地域間の貿易を何というか。
- (16) スペインから独立したオランダが、アジアに進出するためにつくった会社を何というか。

- (14) \_\_\_\_\_
- (15) \_\_\_\_\_
- (16) \_\_\_\_\_

ヨーロッパ人との出会い

- (17) 1543年に種子島に漂着したポルトガル人により日本に伝えられたものは何か。
- (18) 1549年に日本に来航し、キリスト教を伝えた宣教師はだれか。
- (19) 16世紀に日本へ来るようになったポルトガル人やスペイン人のことを何と呼んだか。
- (20) (19)の人たちとの貿易を何というか。

- (17) \_\_\_\_\_
- (18) \_\_\_\_\_
- (19) \_\_\_\_\_
- (20) \_\_\_\_\_

